

瀬戸内国際芸術祭2019 作品公募 第1回 質問回答

展開場所・制作条件などについて	
質疑内容:	回答
アーティスティック・アクティビティーの主要な場所として、提案作品が地理的に、そして景色の基準に合ういくつかの島々を候補として挙げることは可能ですか。それとも特定の場所でないければなりませんか。	特定の場所を指定しても指定しなくても結構です。 採用となった場合、最終的に作品をどこで展開するかは、瀬戸内国際芸術祭実行委員会が決定します。
フェリーの上でサイトスペシフィックな作品を展開することは可能ですか。	混雑等、船舶の運航管理に少なからず影響を与える恐れがあることから、フェリーに作品を設置することはできません。
女木島の鬼ヶ島大洞窟はサイトスペシフィックな作品の設置場所として利用可能ですか。それとも、それは個人所有の場所ですか。	設置場所の希望を伺うことは可能ですが、採用となった場合、最終的に作品をどこに設置するかは、瀬戸内国際芸術祭実行委員会が決定します。
西浦漁港でサイトスペシフィックな作品を展開することは可能ですか。	
2016年に男木島で松本秋則が「アキノリウム」を設置した家で作品を展示することは可能ですか。それとも、男木地区コミュニティ協議会が所有するもので似たような家屋がありますか。	
2016年に男木島で林天苗が「自転ー公転」を設置した家で作品を展示することは可能ですか。	
作品設置のための特定の場所を選ぶことはできますか。もし私達の作品が選ばれて、実行委員会の方が作品のために他により良い場所があると思った場合、その場所を提案していただけますか。	

募集内容について	
質疑内容:	回答

提出書類について	
質疑内容:	回答
提案書の提出に関しては、電子メール(Paypalのデジタル領収書を含む)で提出することができますか。それとも郵送で送る必要がありますか？	公募要項に記載のとおり、電子データでの提出は不可です。郵送等により印刷物を送ってくださるようお願いいたします。 paypalのレシートも領収画面を印刷して添付してください。

その他	
質疑内容:	回答
資金は作品の制作費をサポートするものであることを理解していますが、設置時にアーティストの代表者が出席する必要がある場合は、旅行費と生活費をカバーしてもらえますか？	採用になった場合、採用作品には50~250万円を目安とした制作補助費が支払われます。旅費や現地での滞在費を、制作補助費に含むことは可能ですが、決定された金額以外に主催者から支払われる費用はありません。
作品の介入が可能な場所のより詳しい情報や写真を、現地訪問に参加できない人のためにアップロードしてくれますか。またはリクエストに応じてメールで情報をいただけますか。	島々の具体的な場所の情報を、ウェブサイトやメール等により提供することはできません。
過去の作品提案書例等 見れないでしょうか？伏せるところは伏せて頂いて 書き方の参考にさせて頂ければと思いました。	申し訳ありませんが、お見せすることはできません。